



はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和7(2025)年1月8日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子・人とつながる子

心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子

学校HP



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、保護者・PTA役員の皆様、地域の皆様、ご関係の皆様には、本校教育に深いご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございました。

今年も教職員一同、子どもたちのために誠心誠意努力する所存でございますので、引き続きご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

さて、2週間ぶりに子どもたちが登校し、本日3学期がスタートしました。年末年始はわりと穏やかな天候に恵まれ、それぞれ気持ちを新たに令和7年を迎えられたことと思います。新年になり、清々しい笑顔で登校してきた子どもたちと出会い、そのやる気と笑顔を失わせることなく、子どもたちのよき伴走者として、その責務に改めて気持ちを引き締めたところです。



笑う門には福来たる

教師という仕事をしている中で、どんなに忙しく疲れていても、その疲れを吹き飛ばしてくれたり、和らげたりしてくれるものといえば、子どもたちの“笑顔”です。子どもの笑顔は何物にも代えがたい“宝物”です。保護者の皆様もこれまでの子育ての中で幾度となく、その笑顔に癒されたり、励まされたりしたのではないのでしょうか。

「新生児微笑」という言葉をご存じでしょうか。生まれて間もない赤ん坊が、時折見せる笑顔のことをいいます。新生児微笑は新生児～生後2か月ごろに見られる赤ちゃんの本能的な行動なのですが、感情に動かされて自発的に笑っているのではなく、顔の神経の反射によるものだそうです。また、「自分が笑うことで周りが優しくしてくれる」という赤ちゃんなりの自己防衛手段だと考えられています。人間は、生まれながらにして“笑顔”なんですね。

その「笑顔」は、人間にとって様々な効果があると言われています。例えば「免疫力がアップ」する。これは医学的にも証明されている効果です。笑顔には、ナチュラルキラー細胞という免疫細胞を活性化させる効果があると言われており、すでに病気予防の取組に活かされています。また、常に笑顔でいるとその波及効果で幸福度がアップします。「幸せだから、笑顔になる」というよりも「笑顔が素敵だから、幸せになっている」とも言われます。この他にも、まだまだ笑顔がもたらす効果はたくさんあります。

子どもたちは日々、子どもたちなりの“社会”の中で生活をし、楽しいこと、苦しいこと、悲しいことなど様々なことを経験し、成長していきます。私はそのどれもが子どもたちにとって、自分の心身を鍛え、豊かにするために必要なことと考えています。たとえどんな状況でも、強い自己肯定感と折れない心を働かせて、「笑顔」で乗り切ってほしいと思います。自分だけでは難しいときには、大人の力を借りることも大切です。子どもたちが生まれながらにして持つ素敵な“笑顔”が輝く1年になることを切に願うと同時に、教職員が一つになって、全ての子どもたちの“笑顔”を輝かせるために尽力していきたいと思います。

「笑う門には、福来たる」。昔から伝わることわざです。新舞鶴っ子はもちろん新舞鶴小学校に関わる全ての方々がこの1年、笑顔で過ごし、幸せが共有できればこんな素敵なことはありません。どうかそんな1年にしていくために、家庭・地域・学校が共に手を携えて、“笑顔”輝く学校づくりに共に進んでいくことができますよう、よろしくお願いいたします。

校長 亀井 敬介 教職員一同

見守り隊の皆様 ~今年もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします~

子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域・保護者の皆様、いつもありがとうございます。本日から3学期が始まりました。今年も子どもたちの安全・安心のため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

